

SilentLog Analytics 利用規約

レイ・フロンティア株式会社（以下「当社」といいます。）は、行動分析ツール「SilentLog Analytics」を提供します。この規約（以下「本規約」といいます。）は、本サービスの利用に関する条件を定めるものです。本サービスを利用する前に、本規約をよくお読みください。

第1条（総則）

- 1 本規約は、当社と本規約に基づき本サービスの利用を申し込んだ者（以下「お客様」といいます。）との間で適用されます。
- 2 お客様は、本規約に従って本サービスを利用するものとし、本規約に同意しない限り本サービスを利用できません。本サービスに関して当社が配布、配信する文書等に規定する内容（以下「個別規定」といいます。）は、お客様との間で本規約の一部を構成するものとし、それらが本規約と抵触する場合には、当該個別規定が優先されるものとします。

第2条（定義）

本規約において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによるものとします。

(1) 「本ツール」

行動情報等（第4号の定義によります。）の分析・可視化ツール「SilentLog Analytics」に関するプログラム、ツール、システムの総称をいいます。

(2) 「本サービス」

「SilentLog Analytics」の商品名で提供される行動分析サービス及び本ツールに関連してお客様が利用することができるすべてのサービスをいいます。

(3) 「本 SDK」

当社が開発・提供する本ツールに関するソフトウェア開発キット及びこれに関連して開発・提供する各種資料をいいます。

(4) 「本 API」

お客様が、当社が保有するお客様情報にアクセスする機能を有するアプリケーション・プログラム・インターフェース（API）（そのバージョンアップ版を含む。）をいいます。

(5) 「行動情報等」

人・物の属性情報（性別、年齢等を含みますが、これらに限られません。）、人・物の位置情報及び地図情報並びにこれらの情報の分析によって得られた行動履歴情報、

行動傾向情報及び移動情報その他本サービスを通じて可視化・提供される情報の総称をいいます。

(6) 「お客様情報」

お客様が本サービスを通じて当社に提供する各種情報及びお客様のアプリケーションに導入される本 SDK から取得される情報をいいます。

(7) 「統計情報」

お客様情報及び別途当社が収集した情報の照合・分析の結果得られた汎用的に利用可能な情報で、個人や物の所有者、情報の提供者等が特定されない形で生成された統計的な情報をいいます。

(8) 「コンテンツ」

お客様が本サービスを通じてアクセスすることができる情報（文章、画像、動画、音声、音楽その他のサウンド、イメージ、ソフトウェア、プログラム、コードその他のデータ及び行動情報等を含みますが、これらに限られません。）をいいます。

(9) 「知的財産権等」

著作権（著作権法第27条及び同法第28条の権利を含みます。）、特許権、実用新案権、商標権、意匠権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、又はそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）及びアイデア、ノウハウ等に係る権利をいいます。

第3条（本規約の改定・変更）

1 当社は、以下の場合には、いつでも本規約の内容の変更又は追加（以下「本規約の変更等」といいます。）をできるものとします。変更後の利用規約は、本サービス上に掲示された時点より効力を生じるものとします。

(1) 本規約の変更等が、お客様の一般の利益に適合する場合

(2) 本規約の変更等が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性等その他の変更に係る事情に照らして合理的なものである場合

2 当社は、本規約の変更等をする場合には、本サービス上又は当社の運営するウェブサイト上への掲示その他当社が適当と判断する方法でお客様に対し、当該変更等の7日前に通知するものとし、当該変更等の内容の通知後、お客様が本サービスを利用した場合又は当社の定める期間内に利用終了の手続きをとらなかった場合には、当該お客様は、変更後の本規約に同意したものとみなされます。

第4条（お客様登録）

1 本サービスの利用を希望するお客様は、本規約を遵守することに同意し、当社の定める方法に従い、必要な情報（以下「登録情報」といいます。）を当社に提供することにより利用申込みを行います。

- 2 前項の申込みがあった場合、当社は、別途当社の定める審査基準に従って審査をし、当該申込みを承諾する場合には、当社とお客様との間で本サービスの利用契約（以下「本利用契約」といいます。）が成立するものとし、
- 3 前項の審査において、当社は、審査に必要な資料等の提出を求めることがあり、お客様は、当該資料等を速やかに提出するものとし、
- 4 お客様は、登録情報の提供及び資料等の提出にあたって、正確な情報及び資料を提供しなければなりません。
- 5 お客様は、自己の登録情報に誤りがあった場合又は変更が生じた場合、自己の責任において、速やかに登録情報を当社の定める方法に従い修正又は変更するものとし、登録情報の内容に虚偽、誤り又は記載漏れがあったことによりお客様に損害が生じたとしても、当社は一切責任を負いません。

第5条（アカウントの管理）

- 1 お客様は、自己の責任においてアカウントを厳重に管理・保管するものとし、これを第三者に利用させ、又は貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとし、
- 2 当社は、当該アカウントの一致を確認した場合、当該アカウントを保有するものとして登録されたお客様が本サービスを利用したものとみなします。
- 3 アカウントの管理不十分又は第三者の使用等による損害の責任は、お客様が負うものとし、当社は一切の責任を負いません。

第6条（本サービスの利用等）

- 1 本サービスは、お客様情報に基づき、行動情報等を提供するほか、当社が別途定めるサービス仕様書又はサービスメニューに従い、各種関連サービスを提供します。
- 2 お客様は、当社が当社の裁量に従い本サービスの更新、各種機能の追加・改良・削除をすることがあることにつき、あらかじめ承諾するものとし、
- 3 お客様は、本 SDK を設置するにあたり、当社の定める方法に従わなければならないものとし、当社が定める方法以外での本ツールの利用を行うことができません。ただし、当社が事前に書面をもって同意した場合は、この限りではありません。
- 4 当社は当社が必要と認める範囲内でのみ、前項の本 SDK の設置に関するサポートを行うことができます。なお、当社は本 SDK の設置サポートを行う義務を負うものではありません。
- 5 お客様は、本ツール上で本 API を通じて当社からお客様に提供されるお客様情報等を表示させること、及び当該表示されたデータを表計算ソフトウェア、データベースソフトウェア、CSV 編集ソフトウェアを利用する等当社が認める方法で出力することを目的として、当社の定める方法に従って本 API を利用することができるものとし、当社が定める方法以外での本 API の利用を行うことができません。ただし、当社が事前に

書面をもって同意した場合は、この限りではありません。

- 6 お客様は、本サービスを利用するのに必要な、コンピュータ、ソフトウェアその他の機器、クラウド環境又はクラウド環境にアクセスするために必要な利用環境、通信回線その他の通信回線等の準備及び維持は、お客様の費用と責任において行うものとします。お客様がかかる準備及び維持を怠ったことによる損害又は損失の責任はお客様が負うものとします。
- 7 お客様は、本サービスに関し、コンピュータウイルスへの感染防止、第三者によるハッキング、改ざん又はその他のネットワークへの不正侵入又は情報漏洩等を防止するために必要な安全対策を、お客様の費用と責任において講じるものとします。お客様がかかる安全対策を怠ったことによる損害又は損失はお客様が負うものとします。
- 8 お客様は、自己の判断と責任で、お客様情報に関するデータのバックアップをとる等必要な措置を講じるものとし、当社はお客様情報に関するデータのバックアップをとる等の義務を一切負わないものとします。
- 9 お客様は、当社に提供するあらゆる情報に関し、その使用につき適法かつ正当な権限を有していること及び第三者の権利を侵害していないことを表明し保証するものとします。

第7条（本ツールの利用許諾等）

- 1 当社のお客様に対し、本利用契約が有効な期間に限り、本規約を遵守することを条件として、本ツールに関し、非独占的・非排他的、譲渡不可かつ再利用許諾不可の利用権を許諾します。なお、その有効地域は、当社が事前に書面をもって同意した場合でない限り、日本国内に限られるものとします。
- 2 お客様は、本ツールを、当社が提供する状態（当社によって更新、変更及び改良が行われた後の状態を含む。）で、本規約の目的の範囲内においてのみ利用するものとします。
- 3 お客様は、当社が事前に書面をもって同意した場合を除き、本ツールの複製、修正、変更、改変又は翻案及び貸与又は再利用許諾等を行ってはなりません。
- 4 本ツールの利用許諾は、お客様に対し、本ツールに関する知的財産権等、所有権類似の権利若しくは自由に処分しうる権利その他の権利の譲渡又は付与を意味するものではありません。

第8条（当社による本 SDK の設置及び新規開発）

- 1 お客様は、当社所定の申込みを行い、当社が別途定める費用・報酬を支払うことを条件に、本 SDK の設置を当社に委託することができます。
- 2 お客様は、当社所定の申込みを行い、当社が別途定める費用・報酬を支払うことを条件に本 SDK の設置を含めた新規アプリケーション等の開発を委託することができます。

- 3 お客様は、当社の裁量によって、前各項の費用・報酬額が変更されることがあることにつき、あらかじめ同意するものとします。

第9条（API 認証）

- 1 当社は、お客様の申請に基づき、当社が定める手順により、お客様に本 API を経由して当社のシステムにアクセスするためのトークン等の認証情報（以下「認証情報」という。）を付与します。お客様は、本 API を使用するに際しては、当社が発行した認証情報を利用しなければなりません。
- 2 お客様は、当社が発行した認証情報を自己の費用と責任において厳重に管理するものとし、認証情報を第三者に利用させたり、貸与、譲渡、売買、質入れその他の処分をしてはならないものとします。
- 3 お客様は、認証情報の盗難、不正利用（当社が認証情報を付与したお客様本人以外の第三者による利用、当社の認めない方法による本サービスへのアクセスや不正取引を含みますがこれらに限らず、当社が認める方法並びに状況以外における方法並びに状況での認証情報の利用及び一般に不正と考えられる認証方法の利用の一切をいいます。）の事実を知った場合、直ちにその旨を当社に対して通知するものとし、当社から指示があった場合には、これに従って対応するものとします。
- 4 お客様の認証情報の管理が不十分であること、若しくはお客様の認証情報の使用に過誤があることに起因して、当社、お客様又は第三者に損害が生じた場合、当該損害に関する責任は、すべてお客様が負担します。

第10条（お客様情報及び統計情報の取扱い）

- 1 当社は、お客様のアプリケーションに導入される本 SDK から取得される情報及び当該情報を分析等して得られた派生データ等を、以下の各号及び次項以下のとおり取り扱います。
 - (1) お客様のアプリケーションに導入される本 SDK から取得される位置情報、センサー情報等、取得される情報それ自体（生データ）
 - ・学習用データセット、機械学習モデル・学習済みモデル等のアルゴリズム、及び推定モデルの構築や、既存の機械学習モデル・学習済みモデル等のアルゴリズム、及び推定モデル等の精度向上のために利活用します。
 - ・当該生データの当社から第三者への提供については、申込書の記載に従うものとします。申込書において第三者に当該生データを可とする旨を定める場合、お客様は、当該生データにかかる権利者から当該生データの第三者提供に関する同意の取得その他必要な権利処理及び手続きの履践をしなければなりません。
 - (2) 第(1)号の生データの分析等によって生成された推定モデル等
 - ・本サービス（本 SDK を導入した他のアプリケーションを含みます。）から取得する

データを分析等するために利活用します。

(3) 第(1)号の生データの分析等によって得られた推定結果、推定データ

・マーケティング等への利活用及び第三者に対する販売の目的で利活用します。ただし、お客様のアプリケーションを利用したユーザー個人を合理的に識別可能な推定結果や推定データについては、販売等第三者への提供を行いません。

- 2 当社は、お客様情報及びお客様情報と当社が別途収集した情報に基づき生成された統計情報、推定モデル、及び推定結果等を、前項各号のほか、本サービスの提供及び運用、本サービス内容の改良及び向上、並びにこれらに付随関連する業務等の目的のために利用し、又は個人を特定できない形での統計的な情報として公開利用することができるものとし、お客様はあらかじめこれを承諾するものとします。
- 3 当社は、本サービスの利用状況を把握するため（リターゲティング広告配信の目的を含みます。）、Cookie 又は情報収集モジュールを利用して、本サービスの利用情報等を収集することがあります。なお、当社はCookie 及び情報収集モジュール利用により生じた損害について責任を負わないものとし、お客様はこれをあらかじめ承諾するものとします。
- 4 当社は、お客様情報、お客様情報の分析により生成した派生情報等、及び統計情報を運営上一定期間保存していた場合であっても、これらの情報を半永久的に保存する義務を負わないものとし、当社は当社の裁量に従って、当該情報を削除することができるものとし、かかる削除によって、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は一切の責任を負わないものとし、

第11条（本サービス利用料）

- 1 お客様は、当社が別途定める利用料金メニューに従い、本サービス利用料を支払うものとし、ただし、トライアル利用の場合、その他当社が認める場合、サービス利用料を無料とすることがあります。この場合、当社はお客様に対し別途その旨を通知します。
- 2 前項本文の利用料の支払方法及びその期限については、別途当社が定めるところによるものとし、
- 3 当社は、前項の利用料金表を当社の裁量に従い変更することができるものとし、お客様はあらかじめこれにつき同意するものとし、

第12条（保証の否認及び免責）

- 1 お客様は、本サービスを通じて提供・可視化される行動情報等及びコンテンツが、お客様の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性・完全性を有すること、本サービスの利用がお客様に適用のある法令又は業界団体の内部規則等に適合すること、及び不都合が生じないことについて、何ら保証するものではあ

りません。

- 2 お客様は、本サービスを利用する環境や通信状況の変化その他の外部的事情により、本ツールにバグや不具合が生じ、本ツールが正常に動作しない可能性があることにつき、あらかじめ承諾するものとします。
- 3 当社は、本サービスがすべての OS に等しく対応していることを保証するものではなく、バージョンアップ等に伴い本ツールの動作に不具合が生じる可能性があることにつき、お客様はあらかじめ承諾するものとします。当社は、かかる不具合が生じた場合に当社が行うプログラムの修正等により当該不具合が解消されることを保証するものではありません。
- 4 当社は、本サービスの中断、停止、終了、利用不能又は変更、機器の故障又は損傷、当社提供の行動情報等に起因する損害その他事由の如何を問わず、本サービスに起因又は関連して生じた損害につき、一切の責任を負わないものとします。ただし、当社に故意又は重大な過失があるときは、第16条第2項の定めにかかわらず、当社は、利用料金の1ヶ月分を上限として、お客様が現実に被った直接かつ通常の損害を賠償するものとします。

第13条（知的財産権等）

- 1 本サービス及びコンテンツに関する一切の知的財産権等は、お客様が従前より有する権利（お客様情報に関する権利を含みます。）を除き、当社又は当社にライセンスを許諾している者に帰属するものとします。
- 2 前項に基づきお客様に権利が留保された情報（お客様情報を含みます。）について、お客様は当社に対し、無償で当該情報を利用することのできる権利を許諾するものとします。なお、お客様はかかる利用について、当社に対し、著作権人格権その他の権利を行使しないものとします。
- 3 本サービス上、当社の商標、ロゴ及びサービスマーク等（以下、総称して「商標等」といいます。）が表示される場合がありますが、当社は、お客様その他の第三者に対し、商標等を譲渡し、又はその使用を許諾するものではありません。

第14条（禁止行為）

- 1 お客様は、本サービスの利用にあたり、自ら又は第三者をして、以下の各号のいずれかに該当する行為をしてはならず、また、以下の各号の行為を直接又は間接に惹起し、又は容易にしてはなりません。
 - (1) 本規約に違反する行為又はそのおそれがある行為
 - (2) 本ツールが通常意図しないバグを利用する動作若しくは通常意図しない効果を及ぼす外部ツールの利用、作成又は頒布を行う行為
 - (3) 本ツール又は当社サーバー等に過度の負担をかける行為

- (4) 犯罪行為又は公序良俗若しくは法令に違反する行為のために本サービスを用いる行為
- (5) 本ツールを逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングその他本ツールのソースコードを解析する行為
- (6) 本ツールのシステムに権限なく不正にアクセスし又は当社設備に蓄積された情報を不正に書き換え若しくは消去する行為
- (7) 当社の信用を毀損し、又は当社の事業活動を阻害する態様で本サービスを利用する行為
- (8) 前各号の他、法令、裁判所の判決、決定若しくは命令、又は法令上拘束力のある行政措置に違反する行為及びこれらを助長する行為
- (9) その他、当社が不適切と判断する行為

第15条（利用停止等）

- 1 当社は、民法（民法の一部を改正する法律（平成29年法律第44号）により改正された後のものに限り、以下本条において同様とします。）第542条各号に定めるものの他、お客様が次の各号の一に該当し又は該当するおそれがあると当社が判断した場合には、当社の裁量により、何らの通知も行うことなく、当該お客様に対し、違反是正措置の要求、本サービスの利用の一時停止若しくは制限利用契約の解除等の措置（以下「利用停止等」といいます。）を講じることができるものとします。なお、本項による利用停止等は、民法第542条各号に定めるもの及び次の各号に該当するものにつき、当社の責めに帰すべき事由がある場合にも、その行使及び効力を妨げられないものとし、本規約においては民法第543条を適用しないものとします。
 - (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
 - (2) 本サービスの利用に際して、過去に利用停止等の措置を受けたことがあり又は現在受けている場合
 - (3) 反社会的勢力等であるか、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営若しくは経営に協力若しくは関与する等、反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っているとして当社が判断した場合
 - (4) 本サービスの運営、保守管理上必要であると当社が判断した場合
 - (5) その他前各号に類する事由があり、当社が必要であると判断した場合
- 2 お客様は、利用停止等の後も、当社及び第三者に対する本利用契約上の一切の義務及び債務（損害賠償債務を含みますが、これに限りません。）を免れるものではありません。
- 3 当社は、本条に基づき当社が行った行為によりお客様に生じた損害について一切の責任を負わないものとします。

第16条（損害賠償）

- 1 お客様による本規約の違反行為その他本サービスの利用に起因して、当社に直接又は間接の損害が生じた場合（当該行為が原因で、当社が第三者から損害賠償請求その他の請求を受けた場合を含みます。）、お客様は、当社に対し、そのすべての損害（弁護士等専門家費用及び当社において対応に要した人件費相当額を含みます。）を賠償しなければなりません。
- 2 当社は、本サービスの利用に関連してお客様が被った損害につき、一切の責任を負いません。ただし、当社に故意又は重大な過失があるときは、当社は、お客様に現実に発生した直接かつ通常の損害に限られるものとし、お客様が当社に対して負担する本サービス利用料の1か月分相当額を上限として、これを賠償するものとします。

第17条（秘密保持）

- 1 お客様は、当社の事前の書面による承諾がある場合を除き、本サービスに関連して当社が秘密である旨指定して開示した非公知の情報を秘密に取り扱うものとします。
- 2 お客様は、当社から求められた場合はいつでも、当社の指示に従い、遅滞なく、前項の情報及び当該情報を記載又は記録した書面その他の記録媒体物並びにそのすべての複製物等を返却又は廃棄しなければなりません。

第18条（本サービスの利用終了）

- 1 有償にて本サービスをご利用になるお客様は、当社の定める方法により、1か月前の解約通知（当社所定の方法によるものとします。）をもって、無償にて本サービスをご利用になるお客様は、当社の定める方法により、いつでも解約通知（当社所定の方法によるものとします。）をすることにより、本サービスを解約することができます。
- 2 お客様は、解約その他本利用契約の終了後も、当社及び第三者に対する本利用契約上の一切の義務及び債務（損害賠償を含みますが、これに限りません。）を免れるものではありません。
- 3 本サービス解約後、お客様が再度本サービスの利用を希望する場合には、あらためてお客様登録を行う必要があります。お客様は、再登録の際に以前記録されていた情報が引き継がれないことをあらかじめ承諾するものとします。

第19条（本サービスの変更・中断・終了等）

- 1 当社は、お客様に事前に通知することなく、本サービスの内容の全部又は一部を変更又は追加すること（利用料金メニューの変更・改定を含む。）ができるものとします。
- 2 当社は、事前に、本サービス上又は当社の運営するウェブサイト上への掲示その他当社が適当と判断する方法でお客様に対し1か月前に通知することにより、当社の裁量で、本サービスを終了することができるものとします。ただし、緊急の場合はお客様へ

の通知を行わない場合があります。

- 3 当社は、以下各号の事由が生じた場合には、お客様に事前に通知することなく、本サービスの一部又は全部を一時的に中断することができるものとします。
 - (1) 本サービス用の通信機器設備等に関わるメンテナンスや修理を定期的又は緊急に行う場合
 - (2) アクセス過多、その他予期せぬ要因でシステムに負荷が集中した場合
 - (3) お客様のセキュリティを確保する必要性が生じた場合
 - (4) 電気通信事業者の役務が提供されない場合
 - (5) 天災等の不可抗力により本サービスの提供が困難な場合
 - (6) 火災、停電、その他の不慮の事故又は戦争、紛争、動乱、暴動、労働争議等により本サービスの提供が困難な場合
 - (7) 法令又はこれらに基づく措置により本サービスの運営が不能となった場合
 - (8) その他前各号に準じ当社が必要と判断した場合
- 4 当社は、本条に基づき当社が行った措置によりお客様に生じた損害について一切の責任を負いません。

第20条（サポート）

お客様は、当社が別途定める方法及び条件に従ってのみ、本サービスの利用に関するサポートサービスを受けることができます。

第21条（連絡方法）

- 1 本サービスに関する当社からお客様への連絡は、当社が運営するウェブサイト又は本ツール内の適宜の場所への掲示、電子メールの送信、又はプッシュ通知その他当社が適当と判断する方法により行うものとします。
- 2 当社が電子メールの送信による通知を行った場合、当社からの通知は、当該メールが通常到達すべきときに到達したものとみなします。

第22条（権利義務の譲渡禁止）

- 1 お客様は、当社の書面による事前の承諾がある場合を除き、本利用契約に基づく権利若しくは義務、本利用契約上の地位について、第三者への譲渡、承継、担保設定、その他一切の処分をすることはできません。本項に反して本利用契約に基づく権利義務の全部若しくは一部又は本利用契約上の地位を第三者に譲渡し、承継し又は担保設定等した場合、当社は何ら催告をせず本利用契約を直ちに解除できるものとします。
- 2 前項に反して本利用契約上の地位及び本利用契約に基づく権利義務の全部又は一部を第三者に譲渡し、承継し、又は担保設定等した場合であっても、譲渡人は、譲受人に対して、事前に前項の譲渡禁止特約の存在を通知しなければならないものとする。

- 3 当社が、本サービスにかかる事業を第三者に譲渡し、又は当社が消滅会社若しくは分割会社となる合併若しくは会社分割等により本サービスに係る事業を包括承継させたときは、当社は、当該事業譲渡等に伴い、本サービスに関する利用契約上の地位、権利及び義務並びにお客様に関する情報を当該事業譲渡等の譲受人又は承継人に譲渡することができるものとし、お客様は、あらかじめこれに同意するものとし、

第23条（分離可能性）

- 1 本規約のいずれかの条項又はその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、当該無効又は執行不能と判断された条項又は部分（以下「無効等部分」といいます。）以外の部分は、継続して完全に効力を有するものとし、当社及びお客様は、無効等部分を、適法とし、執行力をもたせるために必要な範囲で修正し、無効等部分の趣旨及び法律的・経済的に同等の効果を確保できるように努めるものとし、
- 2 本規約のいずれかの条項又はその一部が、あるお客様との関係で無効又は執行不能と判断された場合であっても、他のお客様との関係における有効性等には影響を及ぼさないものとし、

第24条（存続条項）

第4条第5項、第5条第3項、第6条第6項乃至第9項、第9条第4項、第10条第3項及び第4項、第12条、第13条、第15条第2項及び第3項、第16条、第17条、第18条第2項及び第3項、第19条第4項、第21条乃至第26条、並びに条項の性質に鑑み当然に存続すべき規定は、期間満了、解除、失効、その他理由の如何を問わず本利用契約が終了した後もその効力を存続するものとし、

第25条（準拠法及び合意管轄）

本規約は日本法に準拠するものとし、本規約に起因し又は関連する一切の紛争については、訴額に応じ、東京地方裁判所又は東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第26条（協議解決）

- 1 当社及びお客様は、本規約に定めのない事項又は本規約の解釈に疑義が生じた場合には、互いに信義誠実の原則に従って協議の上、速やかに解決を図るものとし、
- 2 当社及びお客様は、前項の協議を行うに際して相手方が要求する場合、当該協議を行う旨の書面又は電磁的記録による合意をしなければならないものとし、

2018年7月18日 制定

2019年5月16日 改定

2020年3月31日 改定